

日本赤十字社大阪府支部からのお知らせ

有功会員の皆さまにおかれましては、日頃から赤十字事業へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。日赤大阪府支部は、明治20年の設立以来、人間のいのちと健康、尊厳を守る活動を続けてきました。今後も「災害からいのちをまもる日本赤十字社」として、防災・減災への取り組みを強化するとともに、災害救護体制の充実にも努めてまいりますので、本年も有功会員の皆さまの温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス禍での赤十字活動

皆さまから赤十字にお寄せいただく活動資金は、救援物資の備蓄、資機材の整備や救護員の研修及び訓練、各種講習の開催など、コロナ禍における赤十字活動の大きな原動力となっております。



令和3年8月大雨で被害のあった地域へ送付する
救援物資（安眠セット）を積み込む職員



訓練で仮設診療 TENT をトラックに積み込む職員

あなたの思いを赤十字に ～遺産の寄付をお考えの皆さまへ～

近年、「自分で築いた財産の一部を寄付したい」、「故人の遺産を社会のために役立てたい」というお声を多くいただいております。日本赤十字社を通じて、ご自分の財産や故人の意思を広く社会に役立てていただくことができます。ご遺言等によるご寄付（遺贈）や相続財産のご寄付などの尊いご意思に応えるため、日赤大阪府支部では、ご寄付の方法や税制上の優遇措置などを掲載したパンフレットをご用意しております。詳細については、下記までお問い合わせください。

また、税理士・弁護士等にもパンフレットをお届けし、協力をお願いする取組みも行っておりますので、お知り合いの税理士の方等おられましたら、ご紹介くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ：日本赤十字社大阪府支部 振興課 06-6943-0707



お願い

- 有功会の事業は、会員の皆さまからの会費により行われております。年会費の納入がお済みでない方は、お早めに納入くださいますようお願いいたします。
- 有功会の運営や支援事業について、会員の皆さまのご意見、ご要望等を受け付けております。ご遠慮なく下記までご連絡ください。



大阪日赤有功会

年頭のごあいさつ



大阪日赤有功会
会長 坂本 正朗

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さま方には、佳き新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

日頃より、大阪日赤有功会の運営ならびに赤十字の活動の推進に格別のご支援とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大は、国内外の社会・経済に甚大な影響を及ぼすこととなり、本年は感染拡大防止策を図りながら新しい生活様式や様々な活動の再開を模索するという今までに経験したことのない状況に直面しています。

また、昨年7月、8月には日本列島に停滞した前線による大雨により、全国各地に大きな被害をもたらしました。海外でも、8月のハイチ大地震、アフガニスタンの人道危機など、多くの人々が支援を必要としています。

日本赤十字社は、コロナ禍においても国の内外を問わず苦しんでいる方々を救う活動を継続されており、大阪日赤有功会としましては、「コロナ禍・アフターコロナ」における日赤大阪府支部の活動支援のため、オンライン会議に対応できるWeb環境の整備に協力いたしました。本年も「人間のいのちと健康、尊厳を守る」赤十字の使命を支える団体として、活動資金等の協力に取り組んでまいりたいと存じますので、会員の皆さまにおかれましては、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆さま方のご健勝、ご清祥と当会の益々の発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

総会

令和3年7月、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、文書審議にて開催しました。令和2年度事業報告並びに収支決算、令和3年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について審議いただいた結果、有功会員622名のうち364名（過半数）のご回答をいただき、363名の方々から賛同を賜り、承認されました。

ご協力いただき、ありがとうございました。

赤十字への支援活動

赤十字活動推進への支援

・赤十字活動全般のWeb環境整備

コロナ禍・アフターコロナにおける赤十字活動全般のWeb対応のため、液晶モニターの設置やLAN回線の配線などの整備に協力しました。オンラインを活用してボランティア、青少年赤十字メンバーの会議などを実施することができました。

これまで海外の赤十字社との現地研修に参加できなかった多くの青少年赤十字メンバーの国際交流や、時間や場所等の制約により参加できなかった府民のためのオンライン講習会など、赤十字活動への参加が広がることを期待しています。



・赤十字幼児安全法普及事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、心肺蘇生の講習で1人1体の人形を使用できるよう、昨年に引き続き人形を4体寄贈しました。より多くの府民に安全な講習を受講していただくことができました。



・赤十字ボランティア事業

日赤大阪府支部所属の裁縫ボランティアの方々にマスク製作に必要な布地やゴム紐等を提供しました。生活困窮者支援団体や高齢者福祉施設、乳児院・母子生活支援施設へ手作りマスクを寄贈する予定です。

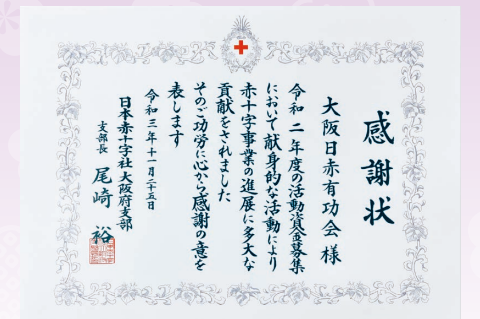


活動資金募集協力

令和3年度は、10月末現在で、会員並びに会員の紹介者から209人(社)、50,911,728円もの活動資金が日赤大阪府支部に寄せられました。

11月には、令和2年度の活動資金募集への協力に対し、日赤大阪府支部長から当会に感謝状が贈られました。

また、50万円以上の寄付者に対するお礼の品としてお渡ししている「泉州タオル」の作製を助成しました。大阪日赤有功会の赤十字活動への支援をアピールし、新たな会員の獲得が期待できます。



修学奨励

・大阪赤十字看護専門学校

卒業生48名にお祝いとして看護の仕事においても有用な、電卓・ライト付きバイブタイマーを贈りました。

・大阪赤十字病院附属大手前整肢学園(医療型障がい児入所施設)

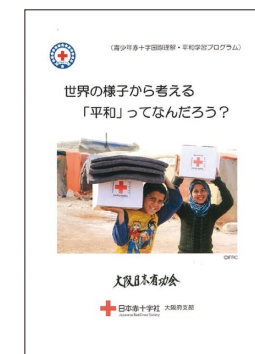
卒園生2名にお祝いとしてタオルセット、入園生3名に学業奨励のため通園バッグを贈りました。

創立50周年記念事業

・青少年赤十字支援

令和3年7月16日、守口市の小学校6年生約60人が、創立50周年記念事業で寄贈した小冊子「世界の様子から考える『平和』って何だろう?」を使用した平和学習を受講しました。児童からは多くの質問が寄せられ、大変充実した授業となりました。

今後も大阪府内の小学校等において同冊子を活用した平和学習が予定されています。



新型コロナウイルス感染拡大のため延期しました以下の事業につきましては、多くの方々に安心してご参加いただくため、令和4年度以降に開催を延期することといたしました。

・創立50周年記念チャリティーコンサート ・海外研修旅行